

取扱説明書

平成25年9月発行(1)

このたびは、「リノベーター マルチツールキット」をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・本製品はこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
- ・ご使用前に必ず「安全にお使いいただくために」をお読みください。
- ・取扱説明書および保証書は大切に保管し、必要なときにご利用ください。

The Renovator®

リノベーター マルチツールキット

取扱説明書

安全にお使い
いただくために

正しくお使い
いただくために

もくじ

各部の名称と働き
(一覧・名称)

ご使用前の準備

組み立て方

ご使用方法

保管とお手入れ方法

こんなときには
(トラブルと対処方法)

保守と
アフターサービス



ショッポ。ジャパン®

安全にお使いいただくために

ご使用になるお客様や他の人への危害や財産の損害を防ぎ、安全にお使いいただくために重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みいただき、必ず記載事項をお守りください。また、この取扱説明書に記載のない目的や方法では絶対にご使用にならないでください。

重 要

- お客様の不注意による破損・故障・ケガ・事故・火災に関して、製造者・販売者は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、製造者・販売者は一切の責任を負いません。



二重絶縁

このマークは、製品が二重絶縁構造になっていることを示しています。したがって本製品はアース(接地)する必要はありません。

〈絵表示の意味〉

表示内容を守らず誤ったご使用をされたときに生じる危害や損害の程度を以下のような表示で区分して、説明しています。

 警告	「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容
 注意	「人が傷害を負う可能性および物的損害が想定される」内容
	一般的な「注意」を示します。
	一般的な「禁止」を示します。
	「ぬれ手禁止」を示します。
	「水場での使用禁止」を示します。
	「水ぬれ禁止」を示します。
	「分解禁止」を示します。
	「接触禁止」を示します。
	一般的な「指示」(強制)を示します。
	「電源プラグをコンセントから抜く」(強制)を示します。

ご使用前の注意

警告

	分解・修理・改造はしないでください。 異常動作により、ケガや事故の原因になります。 修理は、巻末のカスタマーサービスセンターにご依頼ください。
	雨の中や湿った場所、濡れた場所ではご使用にならないでください。 感電する恐れがあります。
	この取扱説明書に記載のない目的・方法でのご使用はおやめください。 事故やケガの原因となります。
	お子様や作業に関係ない人、ペットが容易に入れるような場所では作業しないでください。 事故の原因になります。
	お子様や本製品の知識が無い人には、本製品や電源コード、付属品等に触れさせないでください。 事故の原因になります。
	作業場および作業台には作業に不必要なものを置かないでください。 作業中に巻き込んで事故の原因になります。
	ガソリン、シンナー、接着剤、塗料等の可燃性の液体やガスのあるところでは作業しないでください。 爆発や火災の恐れがあります。

警告

	紙類や布類等、燃えやすい物の近くで作業しないでください。 火災の恐れがあります。
	コンセントや配線器具の定格を超える使い方ではご使用にならないでください。 たこ足配線などで定格を超えると発熱して火災の原因になります。
	作業場は十分に明るくしてください。 暗い場所での作業は事故の原因になります。
	作業場は清潔に保ってください。 油汚れで滑りやすかったり、ゴミやホコリ等が蓄積していると、事故の原因になります。
	作業に適した服装・身なりで作業してください。 ダブダブの服やネックレス等の装身具は巻き込まれる恐れがあり、事故やケガの原因になります。
	髪の長い人は、帽子やヘアカバー等で髪を覆ってください。 長い髪のままでは、巻き込まれてケガをする恐れがあります。
	保護メガネを着用して作業してください。 目をケガする恐れがあります。
	防じんマスクを着用し、換気をしながら作業してください。 加工する材料の材質によっては、健康を害する粉じんが出ることがあります。

警告



シリカや石綿を含んだ材料を加工する場合、防じんマスクを着用すると同時に、飛散防止対策を施してください。

粉じんを吸入すると、健康を害する原因になります。

防音保護具(耳栓または耳覆い／イヤーマフ等)を着用してください。

作業音が大きな作業では、聴覚に支障をきたす恐れがあります。

騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制がありますので、ご近所などの周囲に迷惑をかけないようにご使用ください。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

使用電源は銘板に表示してある電圧でご使用ください。

表示を超える電圧でご使用になると、振動速度が異常に高速になり、事故やケガの原因になります。

延長コードをご使用になる場合、定格以上のキャブタイヤコード(ケーブル)を単独でご使用ください。

たこ足配線などで定格を超えると発熱して火災の原因になります。

ご使用前に本書にしたがって点検してください。

損傷していたり、部品が外れていたり、ゆるんでいたりとすると事故の原因になります。

警告



あらかじめ材料が加工可能かどうかを確認してください。

反発や思わぬ動作により、ケガをする恐れがあります。

切断する場合、材料の下に障害物が無いか確認してください。

強い反発により、ケガをする恐れがあります。

アタッチメントツールの交換や集じんパイプの取り付けは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

電源プラグをコンセントに差したままでは事故の原因になります。

壁や天井を切り抜く場合、事前に電線やパイプが裏側に無いことを確認してください。

事故や感電の原因になります。

ご使用上の注意

危険

	動作中、アタッチメントツールに手や顔、身体の一部を近づけないでください。 重大な事故やケガをする危険があります。
	動作中、アタッチメントツールを人に向けしないでください。 重大な事故やケガの原因になります。 振動により、痛みや体調不良が生じた場合は、ただちにご使用をやめ、医師の診察を受けてください。 病気や障害の原因になります。

警告

	濡れた手で電源プラグをコンセントに抜き差ししたり、電源が入った状態の本体を触ったりしないでください。 感電の原因になります。
	本体、電源プラグ、および電源コードを水につけたり、水をかけたりしないでください。 感電・火災の原因になります。本体内部まで水にぬれた場合は、巻末のカスタマーサービスセンターにご相談ください。
	作業直後、アタッチメントツールやその周辺に触れないでください。 高温になるため、ヤケドする恐れがあります。

警告



電源コードを故意に曲げたり、ねじったり、傷つけたりしないでください。
感電・火災の原因になります。

電源コードを束ねたままでご使用にならないでください。
火災の原因になります。

電源プラグをコンセントから抜くときは、電源コードをひっぱって抜かないでください。
電源コードや電源プラグが破損し、感電・火災の原因になります。

電源コードを持って本体を運ばないでください。
ケガの原因になります。

電源プラグをコンセントに差し込んだまま、本製品のそばを離れないでください。
事故の原因になります。

スイッチに指をかけたまま移動したり、運んだりしないでください。
事故やケガの原因になります。

スイッチをONにしたまま、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
事故やケガの原因になります。

警告



作業時および点検時以外は作動させないでください。

事故の原因になります

本製品を無理に速く動かさないでください。

事故の原因になります。

無理な姿勢、不安定な姿勢で作業しないでください。また、刃の進む先に手を置かないでください。

ケガをする恐れがあります。

疲れていたり、体調がすぐれないとき、薬物やアルコールの影響があるときはご使用にならないでください。

注意力が散漫になり、事故の原因になります。



ご使用中に電源コードの一部が熱いときや、電源コードに触れたり折り曲げると電気が入ったり切れたりするときは直ちに電源プラグをコンセントから抜き、巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。

そのままご使用になりますと、火災の原因になります。

本体や電源プラグ、電源コードが破損した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。

そのままご使用になりますと、感電・火災の原因になります。

警告



ご使用中に本体が熱くなったり、異常音がしたり、ヘッド部の振動にムラが生じた場合は直ちに電源プラグをコンセントから抜き、巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。

そのままご使用になりますと、事故やケガの原因になります。



ご使用中に身体をアース(接地)されているものに接触させないようにしてください。

(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの塗装していない金属部)

感電する恐れがあります。

誤って落としたり、ぶつかったりしたときは、アタッチメントツールや本体などに破損や亀裂、変形がないことを点検してください。

異常があった場合はご使用を中止し、巻末のカスタマーサービスセンターに修理をご依頼ください。そのままご使用になりますと、事故やケガの原因になります。

次のような場合、スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源が入ったままでは事故の原因になります。

- ・ ご使用にならない場合
- ・ 修理をする場合
- ・ お手入れをする場合
- ・ 危険が予想される場合

スイッチを入れる前に、使った工具が取り外しであることを確認してください。

事故やケガの原因になります。

警告



ご使用中は、周囲に注意しながら作業に集中してください。
他の事に気を取られると事故の原因になります。

アタッチメントツールは、当社指定のツールをご使用ください。
指定以外のアタッチメントツールをご使用になると、事故やケガの原因になります。

加工する材料は、クランプや万力などでしっかりと固定して作業してください。
台や材料が不安定な場合、ケガの原因になります。

ご使用中は、本体をしっかり持ってください。
確実に保持していないと、本体が振れ、ケガの原因になります。

切断時、切り落とした破片が飛散し、アタッチメントツールと接触しないようにご注意ください。
ケガの原因になります。

切断途中で本体を戻そうとする場合、その位置でスイッチを切り、振動が完全に止まってから本体を持ち上げるようにして戻してください。
ブレードが振動したまま戻そうとすると強い反発力が生じ、ケガをする恐れがあります。

注意



本体に油やグリースを付着させないでください。また、付着した場合は、完全に取り除いてください。

本体が滑って、事故やケガの原因になります。

損傷していたり、摩耗しているアタッチメントツールはご使用にならないでください。

ご使用中に破損し、ケガをする恐れがあります。

加工しようとする材料の前方に手を置いたまま作業しないでください。

ケガの原因になります。

本製品を作動させたまま、台や床などに放置しないでください。

ケガの原因になります。

本体を万力などで固定してご使用にならないでください。

不意にアタッチメントツールに接触したり、本体が外れたりしてケガをする恐れがあります。

注意



作業前に、人のいない方向にアタッチメントツールを向けてスイッチをONにし、本体の異常な振動や異常音がないことを確認してください。

異常があるとケガの原因になります。

作業中、アタッチメントツールで、コードを切断しないように注意してください。

万一、コードを傷つけたり、切断した場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、巻末のカスタマーサービスセンターにご連絡ください。感電の恐れがあります。

木材をヤスリがけ、および研磨する際、釘やネジなどの金属を取り除いてください。

アタッチメントツールが破損してケガをする恐れがあります。

ご使用後の注意

警告

	本製品は、子供の手の届かない場所に保管してください。 事故の原因になります。
	修理は、お買い上げの販売店、または巻末の カスタマーサービスセンターにお申し付け ください。 修理の知識や技術のない方が修理すると、 事故やケガの恐れがあります。

注意

	アタッチメントツールを装着したまま、保管 しないでください。 取り出すときにケガをする恐れがあります。
	10分以上、連続で使用しないでください。 過熱して事故や故障の原因になります。
	ご使用後は、本書にしたがって点検および、 お手入れをしてください。 点検やお手入れを怠ると、製品の寿命が短く なるばかりでなく、事故の原因になります。

正しくお使いいただくために

ご使用にあたってのご注意

- お客様の不注意による破損・故障・ケガ・事故・火災に対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- 取扱説明書の使用ガイドラインおよび指示が守られない場合は、当社は一切の責任を負いかねます。
- ご使用前に製品が破損していないかどうかを点検してください。
- 本製品はおもちゃではありません。
- お子様の手の届くところや、ペットのそばではご使用にならないでください。
- 故障していたり、または故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。

本製品の用途について

- 本製品は一般家庭で個人が使用するために製造された製品です。業務用としてご使用にならないでください。

保守・点検について

- 事故防止のため当社が推奨、あるいは販売している部品のみご使用ください。
- 部品が破損、または紛失した場合は、当社にて修理してからご使用ください。
- 故障、劣化、または火や化学物質で腐食した場合は、ご使用にならないでください。

アフターサービスについて

- 修理に関するご相談ならびにご不明な点は、巻末のカスタマーサービスセンターまでお問い合わせください。

はじめに

この度は「**リノベーター マルチツールキット**」をお買い求めいただき誠にありがとうございます。

軽くてコンパクトなボディながら、アタッチメントツールを交換するだけで多種多様な作業ができます。「リノベーター マルチツールキット」といっしょに、日曜大工を楽しみましょう。

ご使用の前に、この取扱説明書(本書)の説明をよくご覧になり、必ず正しい方法でご使用ください。

もくじ

安全にお使いいただくために	2
正しくお使いいただくために	16
はじめに	17
もくじ	17
各部の名称と働き<一覧・名称>	18
ご使用前の準備	23
組み立て方	24
アタッチメントツールの取り付け方	24
集じんパイプの取り付け方	27
ご使用方法	29
アタッチメントツールと振動速度の目安	29
基本的な使い方	30
切断&はがし	32
ヤスリがけ&研磨	36
保管とお手入れ方法	38
こんなときには(トラブルと対処方法)	39
仕様	41
保守とアフターサービス	42

各部の名称と働き <一覧・名称>

完成図

ON/OFFスイッチ



六角レンチ



ロックボルト



スプリングワッシャー



ヘッドワッシャー



アタッチメントツール
(例: 角形ブレード)



集じんヘッド



クリップ



ジョイント



集じんパイプ

※集じん機を使う場合

ヘッド

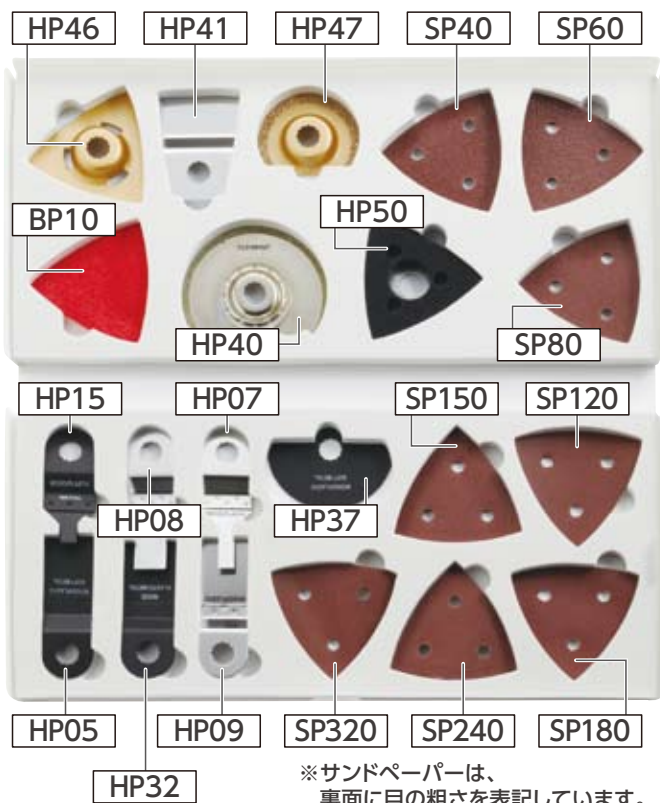


本体

振動速度
ダイヤル



アタッチメントツール



アタッチメントツール

作業 切断

名称	品番	木材	プラスチック類	石こうボード	アルミ、銅
角形ブレード	HP07 	☐	☐	☐	☐
	HP08 	☐	☐	☐	☐
	HP09 	☐	☐	☐	☐
	HP05 	☐	☐	☐	☐
	HP15 	☐	☐	☐	☐
	HP32 	☐	☐	☐	☐
半円形ブレード	HP37 	☐	☐	☐	☐
	HP40 	タイル、レンガなどの切断に使用します			
	HP47 	しっくい、モルタルなどの切断に使用します			

各部の名称と働き<一覧・名称>

鉄	備考	ツールの 取り付け方向
	切断 厚さ5mmまで	
	切断 厚さ10mmまで	
	切断 厚さ20mmまで	
	切断 木材、プラスチック/厚さ20mmまで 石こうボード/厚さ10mmまで アルミ、銅/厚さ2mmまで	
	切断 木材、プラスチック、 石こうボード/厚さ5mmまで アルミ、銅/厚さ2mmまで 鉄(板状)の切断/厚さ1mmまで 鉄(棒状)の切断/直径3mmまで	
	切断 木材、プラスチック/厚さ20mmまで 石こうボード/厚さ10mmまで アルミ、銅/厚さ2mmまで 鉄(板状)の切断/厚さ1mmまで 鉄(棒状)の切断/直径3mmまで	
	切断 木材、プラスチック、 石こうボード/厚さ10mmまで アルミ、銅/厚さ2mmまで	
	切断 タイル/厚さ5mmまで	
	切断 しっくい、モルタル/厚さ5mmまで	

各部の名称と働き<一覧・名称>

作業 はがし

名称	品番	用途	ツールの取り付け方向
スクレーパー ブレード	HP41	壁紙・カーペット等のはがし、ニス・接着剤・シール材の除去	

作業 ヤスリがけ&研磨

名称	品番	用途	ツールの取り付け方向
三角パッド	HP50	サンドペーパー、磨きパッド取付用	
サンドペーパー	SP40~320	木材・プラスチック類(表面仕上げ)	
三角ヤスリ	HP46	表面の塗装の剥離 しっくい、モルタルの剥離(下地処理)	
磨きパッド	BP10	金属	

ご使用前の準備

作業する場所について

作業する場所は、以下の項目を守ってください。

- ・作業場は、いつもきれいに保ち、作業に関係ない物を近くに置かないでください。
- ・作業場は、十分に明るくしてください。
- ・作業場は、雨に当たらない、乾燥した場所を選んでください。
- ・近くに溶剤や塗料などの可燃性の液体やガスが無い場所を選んでください。

作業するときの服装・装備について

作業するときの服装や装備は、以下の項目を守ってください。

- ・作業に適した動きやすく、体型に合った服装をしてください。
- ・ネックレスなどの装身具はつけないでください。
- ・髪の長い方は帽子やヘアカバーを着用してください。
- ・保護メガネを着用してください。
- ・防じんマスクを着用してください。
- ・防音保護具(耳栓または耳覆い／イヤーマフ等)を着用してください。

ご使用前の点検

ご使用になる前に下記の点検を行ってください。

異常があった場合は、ただちに使用をやめ、巻末のカスタマーサービスセンターに修理を依頼してください。

注意

点検は、電源プラグをコンセントに差し込む前に行ってください。

点検項目

- ・アタッチメントツールのロックボルトにスプリングワッシャーが取り付けられていることを確認します。
- ・付属の六角レンチを使って、アタッチメントツールのロックボルトがしっかり締まっていることを確認します。
- ・電源コードに亀裂、割れ、キズが無いか確認します。
- ・本体に亀裂、割れ、キズが無いか確認します。
- ・ON/OFFスイッチを押してスムーズにONの位置、OFFの位置に移動することを確認します。



組み立て方

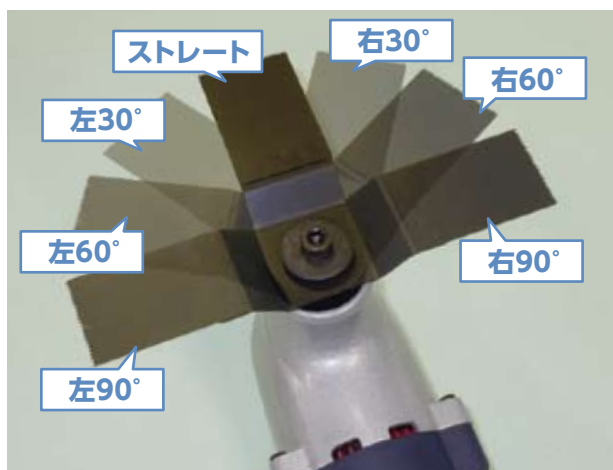
アタッチメントツールの取り付け方

警告

アタッチメントツールの交換や集じんパイプの取り付けは、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。電源プラグをコンセントに差したままでは事故の原因になります。

アタッチメントツールの取り付け角度例

アタッチメントツールは、30°ずつ、7段階に取り付け角度が変えられます。作業状況に合わせて、角度を調節してください。



作業例
(右90°)



アタッチメントツールの取り付け手順

注意

アタッチメントツールを交換する際、刃の部分を持たないでください。ケガをする恐れがあります。



ロックボルト



スプリングワッシャー



ヘッドワッシャー



アタッチメントツール
(例: 角形ブレード)

ヘッド



本体

1

電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認します。

2

付属の六角レンチを使ってロックボルトを外し、スプリングワッシャーとヘッドワッシャーも外します。



組み立て方

3

アタッチメントツールをヘッドにセットします。このとき、作業に合わせてツールの取り付け角度を調整します。
(21、22、24ページ参照)



4

ロックボルトにスプリングワッシャーを差し入れ、ヘッドワッシャーをヘッドへ取り付けます。



アタッチメントツール側



※ヘッドワッシャーは、凹部の大きな面をアタッチメントツール側に向けます。

5

六角レンチを使ってロックボルトをしっかり締め付けます。ツールに浮きやガタつき、スキマがないことを確認してください。



集じん機を
使う場合

集じんパイプの取り付け方

集じんパイプの使用例

集じんパイプは、お手持ちの集じん機と接続することにより、作業時に発生する粉じんや切り粉などを作業と同時に吸入して、周囲への飛散を防止します。

集じんパイプとHP47を組み合わせた使用例：



(矢印は吸引のイメージです)

集じんパイプの取り付け手順

注意

集じん機の使用方法や集じんできる切りくずについては、お手持ちの集じん機の取扱説明書をよくお読みください。

1

電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認します。

2

本体のヘッド周辺を清掃します。



3

集じんパイプを本体にセットします。



4

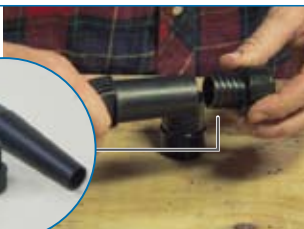
クリップを使って、集じんパイプと本体を固定します。
(18ページ参照)



組み立て方

- 5** アタッチメントツールを取り付けます。(25ページ参照)

- 6** お手持ちの集じん機のパイプの口径に合ったジョイントを選びます。



- 7** 集じんパイプのジョイントに集じん機のパイプを接続します。



ワンポイント

ジョイントと集じん機のホースが合わない場合は、テープなどで固定・シールすることをおすすめします。

ご使用方法

作業別

アタッチメントツールと振動速度の目安

下表をご覧ください。アタッチメントツールの選択と振動速度調節の参考にしてください。

※振動速度の調節方法は、30ページを参照してください。

作業 切断&はがし

対象素材	品番	振動速度 ダイヤル
木材、 プラスチック類	 HP07  HP08  HP09  HP15  HP05  HP32  HP37	5 6
石こうボード、 柔らかい金属 (アルミ、銅など)	 HP15  HP05  HP32  HP37	5 6
硬い金属 (鉄など)	 HP15  HP32	1 2
しっくい、モルタル (タイルの間の目地など)	 HP47	3 4
タイルなど	 HP40	5 6
接着剤、シール材 コーキング材、ゴムなど	 HP41	4 5

作業 ヤスリがけ&研磨

対象素材	品番	振動速度 ダイヤル
木材、 プラスチック類	 HP50  SP40~320 (粗目) (細目)	5 6
表面の塗料の剥離、 しっくい、モルタルの剥離	 HP46	5 6
金属類	 BP10	1 2

基本的な使い方

注意

- ・ 10分以上、連続してご使用にならないでください。モーターが過熱して故障の原因になります。ご使用中に熱くなった場合は、ON/OFFスイッチをOFFにして放置し、常温に戻ってから再始動してください。
- ・ 動作中、アタッチメントツールに必要な以上の力を加えないでください。モーターに過剰な負荷がかかり、故障の原因になります。

1 必要に応じて保護メガネ、防じんマスク、防音保護具等を着用します。

2 加工する材料をクランプや万力でしっかりと固定します。

3 作業に応じた
アタッチメントツールを
取り付けます。
(25ページ参照)



4 電源プラグをコンセントに差し込みます。

5 本体をしっかりと持ちます。

6 ON/OFFスイッチを奥側に
スライドさせて**ON**にします。



7 **振動速度ダイヤル**を回して
適切な振動速度に調節します。
(29ページ参照)



- 8** 加工する材料に
アタッチメントツールを
ゆっくり押し当てて
作業します。



- 9** 作業終了後、
ON/OFFスイッチを手前に
スライドさせて**OFF**にします。



- 10** 振動速度ダイヤルを回して「1」にします。

- 11** 電源プラグをコンセントから抜きます。

警告

アタッチメントツールを交換する際も電源プラグ
をコンセントから抜いてください。
電源プラグをコンセントに差したままでは事故の
原因になります。

- 12** アタッチメントツールを外します。

- 13** お手入れをします。(38ページ参照)

- 14** ケースに収納して保管します。

作業別ご使用方法

切断&はがし

切断作業を行うためのアタッチメントツールは、全部で**9種類**あります。切る材料と切り幅によって選択してください。
接着されているカーペットや壁紙をはがすとき、コーキング材を取り除くときは、**スクレーパーブレード(HP41)**を使用します。

切断の例 | 木材の切断

板の切断



HP09



角材の切断



HP09



壁に穴をあける



HP09



継手を作る



HP09



幅木の切断



HP09



幅木下部の切断



HP09



釘の切断



HP32

釘の切断 1



釘の切断 2



ご使用方法

作業別ご使用方法

切断&はがし

銅製パイプの切断



HP32



石こうボードの切断



HP37



樹脂パイプの切断



HP37



金属の切断



HP37



モルタルの切断



HP47



はがし方の例 |

カーペットのはがし



HP41



はみ出たゴムパッキンのはがし



HP41



シリコンパッキンの外し



HP41



作業別ご使用方法

ヤスリがけ&研磨

ヤスリがけ用のアタッチメントツールは、木材や樹脂に対応するサンドペーパーが**8種類**と、コンクリートやモルタルなどの硬質な材質に対応する三角ヤスリが**1種類**あります。
金属を研磨する場合は、磨きパッド(BP10)をご使用ください。

ヤスリがけの例 | サンドペーパーで木材をヤスリがけする場合

サンドペーパーを使用する場合は、三角パッド(HP50)を取り付けてからセットします。



ワンポイント 三角パッドやサンドペーパーに開いている3個の穴は、集じんパイプを接続して集じんしながら作業する際に、吸引性を高める役目があります。

ヤスリがけの例 | サンドペーパーを使った木材のヤスリがけ

木材の削り方



HP50+



HP40~320





ワンポイント

- ・ヤスリがけは始めに粗目のサンドペーパーを使い、中目、細目と変えることにより、きれいに仕上がります。
- ・サンドペーパーの一部が摩耗した場合、120°回して取り付け直すことにより、長い間使用することができます。

モルタルのヤスリがけ



HP46



研磨の例

くすんだドアノブや手すり、銀製品などを磨く場合は、**磨きパッド(BP10)**を三角パッド(HP50)に取り付けて使用します。

ドアノブを磨く場合



HP50

+



BP10



保管とお手入れ方法

お手入れ

お手入れ前に電源プラグがコンセントから外れていることを確認します。

注意 硬いブラシはキズが付くためご使用にならないでください。

本体(樹脂部)のお手入れ

柔らかな布で空拭きをします。
しつこい汚れやグリース、油等が付着した場合は、柔らかい布に水を含ませ、固く絞ってから汚れをふき取ります。

注意 樹脂部にはシンナー、ベンジン等の溶剤を使用しないでください。

アタッチメントツールのお手入れ

- ・切りくずやホコリは、ブラシ等で取り除いてください。
- ・ヤニや油などは拭き取ってください。
- ・金属製ツールは、必要に応じて防錆油を塗布します。

保管する

使い終わったらお手入れをして、本体とアタッチメントツールをそれぞれのケースに収納し、屋内の涼しく乾燥した場所に保管してください。

安定した場所に保管する

本製品を保管する場合、小さいお子様の手が届かず、通行の邪魔にならない安定した場所に置いてください。

次のような場所には保管しないでください。

- ・お子様、ペット(動物)の手の届く場所
- ・極端に高温または低温になる場所
- ・野外、直射日光のあたる場所
- ・ほこりや多湿の場所
- ・滑りやすいものの近く
(グリース、油、泥、雪、未乾燥の塗料など)
- ・暖房器具などの熱源や火気の近く
- ・浴室など水のかかりやすい場所
- ・油煙や湯気のあたる場所
- ・有害物質の近く

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の行政、自治体の指示に従い、適切な方法で廃棄してください。

こんなときには (トラブルと対処方法)

作動しない

原因	対処法
電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	電源プラグをコンセントに差し込みます。
コンセントに電気が来ていない。	ブレーカー等を点検します。
タコ足配線等により、電圧が低下している。	定格電圧に合ったコンセントを単独で使用します。

加工できない、加工しにくい、 加工する速度が遅い、 加工した面が割れたり、ギザギザになる

原因	対処法
適切な振動速度に調節していない。	振動速度調整ダイヤルで、適切な振動速度に調整します。(27ページ)
アタッチメントツールが加工する材料に適していない。	材料に適したアタッチメントツールに交換します。(20～22ページ)
アタッチメントツールのロックボルトがゆるんでいる。	付属の六角レンチを使って、ロックボルトをしっかり締め付けます。
アタッチメントツールのヘッドワッシャーを逆に取り付けている。	ヘッドワッシャーを正しい向きに取り付けます。(26ページ)
アタッチメントツールの刃が損傷している、または摩耗している。	アタッチメントツールを交換します。(25ページ)
タコ足配線等により、電圧が低下している。	定格電圧に合ったコンセントを単独で使用します。

使用中にアタッチメントツールが外れてしまう

原因	対処法
アタッチメントツールのロックボルトがゆるんでいる。	付属の六角レンチを使って、ロックボルトをしっかりと締め付けます。
アタッチメントツールのヘッドワッシャーを逆に取り付けている。	ヘッドワッシャーを正しい向きに取り付けます。(26ページ)
加工する材料に強く押し付けすぎている。	アタッチメントツールに必要な以上の力を加えないようにします。

使用中にアタッチメントツールが破損する

原因	対処法
アタッチメントツールが加工する材料に適していない。	材料に適したアタッチメントツールに交換します。(20～22ページ)
加工する材料に強く押し付けすぎている。	アタッチメントツールに必要な以上の力を加えないようにします。

本体が異常に振動する

原因	対処法
アタッチメントツールのロックボルトがゆるんでいる。	付属の六角レンチを使って、ロックボルトをしっかりと締め付けます。
適切な振動速度に調節していない。	振動速度調整ダイヤルで、適切な振動速度に調整します。(29ページ)
アタッチメントツールが加工する材料に適していない。	材料に適したアタッチメントツールに交換します。(20～22ページ)

本体が異常に発熱する

原因	対処法
加工する材料に強く押し付けすぎている。	アタッチメントツールに必要な以上の力を加えないようにします。
10分以上連続で動作させている。	10分以上連続で動作させないようにします。

仕様

本体寸法 | 長さ 約280×幅 約70×高さ 約100 mm

本体重量 | 約1.4 kg

電源 | 交流100V 50/60 Hz

定格消費電力 | 190 W

定格時間 | 10分

コード長さ | 約2 m

無負荷時振動数 | 8,500～21,000 / 分(6段階)

保守とアフターサービス

保証書



この度は当社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
この保証書は、保証期間中に故障が発生しました場合には、下記の無料修理規定にしたがって無料修理を行うことをお約束するものです。
この製品が、万一保証期間内に故障しました場合は、ショップジャパン 修理受付センターにご連絡願います。
保証期間内に限り無料にて修理をさせていただきます。(ご返送の際に発生する送料はお客様のご負担となります。)

※修理をご希望される場合、本書とリノベーター マルチツールキットのお買い上げ証明(明細書、レシート、領収書など)の提示が必要となりますので、保証書とお買い上げ証明を大切に保管してください。

【品名:リノベーター マルチツールキット】

お客様ご氏名: _____ 様

お客様ご住所: 〒 _____

お客様電話番号(購入時): _____

ご購入日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

保証期間: ご購入日より _____ 1 年間

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明な点がございましたら裏面の当社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。

無 料 修 理 規 定

- 取扱説明書・本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で故障した場合は保証期間内に限り無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 本書の提示がない場合。
 - (ロ) お買い上げ明細書がない場合および本書の字句を書替えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ニ) お引渡し後の輸送・落下・水ぬれ等による故障および損傷。
 - (ホ) 火災・公害・異常電圧および地震・落雷・風水害その他の天変地異による故障および損傷。
 - (ヘ) 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障および損傷。
 - (ト) 故障の原因が本機以外にある場合。
 - (チ) 付属品等の消耗品の交換。
 - (リ) 車輛船舶などに搭載されて生じた故障および損傷。
 - (ヌ) 一般家庭用以外の用途(業務用など)で生じた故障および損傷。
 - (ル) 取扱説明書に記載された「安全のご注意」を守られない場合の故障。
- 直接修理窓口へ送付した場合の送料等や出張修理を行った場合出張料等は、お客様の負担となります。
- 消耗品は保証対象外となります。
- 本製品の故障に起因する付随的損害については責任を負いかねます。
- 保証に関して不明の点がありましたら、当社カスタマーサービスセンターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

アフターサービス

- 保証期間経過後の修理については、ご希望により有料で承ります。
- 当社は、補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。
注)補修用性能部品とは、その製品を保持するために必要な部品です。

修理受付先

ショップジャパン 修理受付センター

☎0120-936-002

受付時間 24時間 365日

お問い合わせ先

ショップジャパン カスタマーサービスセンター

☎0120-096-013

受付時間 24時間 365日

世界の「J」をお届けします



輸入/販売元

株式会社 オークローンマーケティング

〒461-0005 愛知県名古屋市中区東横1-13-3 NHK名古屋放送センタービル14F
shopjapan.co.jp

The
Renovator®

リノベーター マルチツールキット

修理については【修理受付センター ☎ 0120-936-002】までお電話ください。

《お問い合わせ》「リノベーター マルチツールキット」についてのご質問は下記の「カスタマーサービスセンター」までお問い合わせください。 おかけ間違いのないよう番号をご確認ください。

ショップジャパン カスタマーサービスセンター

☎ 0120-096-013

[FAX]0120-700-037 [E-mail]info@shopjapan.co.jp

受付時間

24時間・
365日受付

世界の「!」をお届けします



ショップ
ジャパン®

正規販売元

ショップジャパンは
リノベーター マルチツールキットの
正規販売元です。



JDMA®
公益社団法人日本通信販売協会会員

販売元 株式会社 オークローンマーケティング

〒461-0005 愛知県名古屋市中区東桜1-13-3
NHK名古屋放送センタービル14F
shopjapan.co.jp

ショップジャパンモバイルサイトへアクセス

管理番号:RVT250711T1-01